

「森銑三刈谷の会」だより No. 4

発行 2022年1月15日(月刊・メール投稿歓迎)
例会 第3土曜日 14:00-16:00 (2022/2は第4土曜日)

会場 刈谷市中央図書館 参加自由・資料代100円
共同代表 神谷磨利子・鈴木 哲 tetsu_s@catch.ne.jp



刈谷町立刈谷図書館創立関係者(1917/6/21)

<https://www.city.kariya.lg.jp/duotosyokan/index.html>

前列左から高須銑吉、宍戸俊治、藤井清七、岡本廣太郎、
後ろ列左から井野直治、三宅史、森銑三(現 城町図書館の地)
(刈谷市郷土文化調査研究会[1964]編『刈谷図書館の村上文庫』
[森銑三先生講話要項] 口絵による)

第4回(2021/12/18)村瀬典章さん「森銑三による 村上文庫整理」16人

発足時からの念願がかない、刈谷市中央図書館の
村瀬典章さんに「森銑三による村上文庫整理」を
お話いただきました。

資料に基づく「図書館の建物はいつできたのか」
「分類目録はだれが、何を参考にして作ったか」
「森銑三はいつから嘱託として働きはじめたのか」
「どのような手順で目録を作成していったのか」
に耳を傾けました。森銑三嘱託勤務は、1916[大正
5]/6/17「日誌」開始と1918/4 刈谷尋常小学校代用
教員から、1916/6/17(以前)から1918/3 とのことで
した。「村上文庫分類法」や「刈谷図書館碑」
(1917)の「大正六年六月某日」も興味を引きました。

質疑では10人以上の方から20件もの活発な質
問意見が出され、活況を呈しました。

図書整理方法も定まっていなかった時代に、21歳の
銑三が村上文庫2万5千冊をほぼ独力で整理、「村
上文庫目録」としたことが、刈谷市中央図書館の
礎であることを再確認できた2時間でした。(哲)



中村幸彦 [ほか]編(1995)『森銑三著
作集 続編 第16巻』中央公論社
<https://wowna.jp/item/486867173>
「瑠璃の壺」(pp. 5-152)「鐘のた
ましひ」(pp. 524-29)など所収

「森銑三刈谷の会」の4か月と今後予定

昨年2021/9/11の発足から4か月がたちました。
過去4回のプログラムと今後の予定を掲げます。

- 2021/9/11 神谷磨利子「森銑三・人のつながり本の広がり—略年譜(刈谷市教育委員会)を軸として—」/ 鈴木哲「森銑三研究序説—森銑三著作と森銑三関連文献」、22人
- 2021/10/16 神谷「村上文庫」時代についての随筆1/ DVD「学問と情熱 第8巻/森銑三 知は市井に在り」(紀伊國屋鑑賞(鈴木)、14人
- 2021/11/20 神谷「村上文庫」時代についての随筆2 / 銑三さんの好きな故郷の味、13人
- 2021/12/18 村瀬典章「森銑三による村上文庫整理」、16人[報告本書]
- [以後予定] 2022/1/15 兵藤吾津夫・鈴木哲「刈谷ホームニュースが伝えた森銑三」/ 神谷『『雪華図説』(土井利位)と森銑三』
- 2022/2/26 尾崎隆「森銑三と亀城尋常小学校代用教員時代の教え子たち」/ 神谷『森銑三 刈谷日記』
- 2022/3/19 鈴木「森銑三と渋沢栄一の孫阪谷俊作」/ 神谷「宍戸俊治先生と森銑三」

多くの人に関心のある事柄を発表し、それに基づいて皆でお話できること、念じています。どうぞ、お気軽にお声掛け下さい。(哲)